

宮城県建設業協会主催で「建設キャリアアップシステム現場運用研修会」が開催！

○ 建設キャリアアップシステムについては、全国各地で現場運用が開始されている中で、約1万1千件（本年12月上旬時点）の現場登録が行われています。

○ そのような中で、12月5日（木）、（一社）宮城県建設業協会主催で「建設キャリアアップシステム現場運用研修会」が開催されました。

この研修会では、建設キャリアアップシステムの制度概要や具体的な取組について、元請事業者の（株）橋本店さんと下請事業者の（株）太洋工業さんよりご紹介があり、先導的な取組を目にする貴重な機会となりました。現場が仙台市立小学校校舎の増築工事でしたので、発注者の仙台市教育局学校施設課の担当官も参加され、また、東北地方整備局建政部幹部の方々も参加され、地元建設業界のみならず発注者・行政とが連携して、技能者の処遇改善等に取り組んでおられる姿が見て取れました。

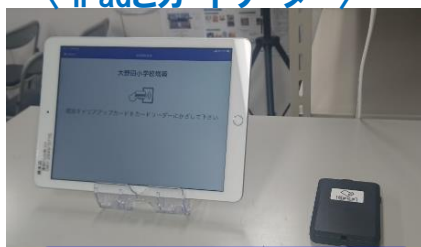
○ 現場事務所の入口には、就業履歴登録アプリ「建レコ」をインストールしたiPadと無線で接続させるカードリーダーが設置され、技能者の方が現場入場する際、カードタッチをされているとのことです。

＜iPadとカードリーダー＞

＜登録済現場ステッカーの掲示＞

担い手の確保・育成は喫緊の課題。今こそ、技能者の処遇改善に繋がる建設キャリアアップシステムの普及促進に取り組むべきです！

（宮城県建設業協会 千葉会長）



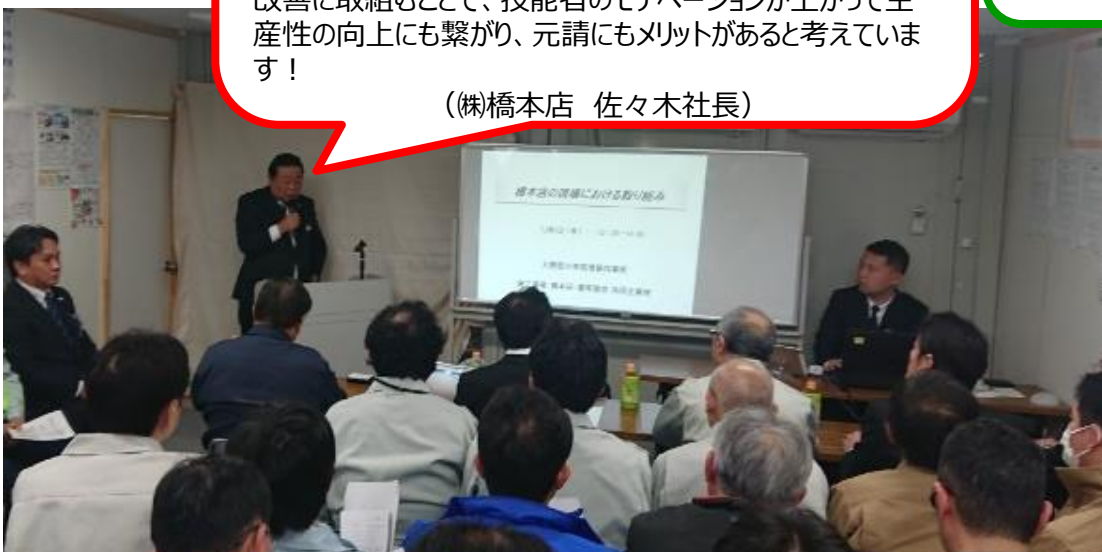
毎日、カードをタッチして、就業履歴の蓄積をしています！（職長の方）

令和2年3月までに、協力会社の事業者登録100%、技能者登録80%以上、現場登録80%以上を目指しています。当社はそのバックアップを惜しみません！現在、登録基幹技能者の中の優秀者を「橋本マイスター」に認定し、日額2,000円を支給しています。今後、ゴールドカードの技能者に対して支給していくことも考えています。給与改善に取り組むことで、技能者のモチベーションが上がって生産性の向上にも繋がり、元請にもメリットがあると考えています！

（株）橋本店 佐々木社長

現場の入退場管理や建退共の申請手続きが効率的になり、技能者の能力の把握がしやすくなると期待しています！

（株）太洋工業 木村社長



静岡県建設業協会及び建設業振興基金の共催により
「建設キャリアアップシステム運用実演説明会」が開催されました！

○ 建設キャリアアップシステムについては、本年1月末現在で技能者登録は18万2千人に達し、事業者登録も3万3千社を超えるなど着実に進展しております。そして、元請事業者による現場登録は、1万3千件を超え、全国各地の現場で就業履歴の蓄積の取組が広がっています。

○ そのような中で、本年1月29日（水）、（一社）静岡県建設業協会及び本財団共催で「建設キャリアアップシステム運用実演説明会」が開催されました。本説明会では、建設キャリアアップシステムの目的である若い人たちにとって魅力のある建設業の実現に向けて、業界、行政、発注者間での連携・協力が不可欠との参加者の共通認識のもとで、活発な意見交換が行われました。

元請事業者の臼幸産業（株）様、下請事業者の上州工業（株）様から、担い手確保につながる本システムに対する今後の期待や、現場における事務作業が紙ベースからシステム画面上でのものとなることで仕事の省力化への期待に加え、下請事業者や技能者がシステムに参加しやすくなるよう、登録手続面等でのより一層の工夫を求めるメッセージを頂きました。

最後に、国交省中部地方整備局幹部から、本システムの効果発揮のため、多くの方に本システムに参加して頂く必要があるとのご発言がありました。また、地元静岡県では、本年6月1日から総合評価落札方式を適用する発注工事でCCUS登録事業者に対する加点評価を行うことになっていることを踏まえ、静岡県（総合評価落札方式担当部署）の担当官とも情報共有させて頂きました。

建設キャリアアップシステムの活用による働き方改革と技能者の処遇改善の実現へ向け、システムの導入支援充実を！
（臼幸産業（株）土屋社長）

魅力ある建設業の実現に向け、業界、行政、発注者間で連携・協力し、処遇改善に取り組むべき！
（静岡県建設業協会 石井会長）

紙ベースでの作業からシステム画面への移行で便利になりそう！
施工体制台帳や作業員名簿の事務作業の省力化が見込まれます！
（臼幸産業（株））

会場内でカードリーダーによる就業履歴の蓄積（建レコ）の体験コーナーを設け、カードタッチを体験頂き、入退場時の画面をご覧頂きました！

現場でカードをタッチして就業履歴の蓄積を行っています！
（上州工業（株））



新規登録が早くて安心の登録窓口（認定登録機関）が全国で稼働中です！

- 建設キャリアアップシステムについては、2019年4月の本運用開始以降、技能者登録も事業者登録も着実に増えて、本年5月末現在、技能者登録が26万4千人、事業者登録が5万1千社に達しました。
- その登録を行う重要な機関の一つとして、申請書類の受付、審査、登録まで一貫して担う「認定登録機関」が全国で稼働中です。全国建設労働組合総連合傘下の組合の本部・支部が運営しています。ここでは、その役割等についてご紹介いたします。

1 登録窓口（認定登録機関）の役割について

- 認定登録機関では、あらかじめ記入していただいた登録申請書類の受付をしますが、その際、担当者が丁寧にチェックし、記入漏れの手入れ、記入ミスの訂正、不要な個人情報のマスキング、添付証明書類の確認などをさせていただきます。
- 新規登録をお急ぎの皆様にとっては、その場で担当者に書き方などを相談しながら手続を進めることができますので、申請後に不備の事項に対応する面倒さがなくて、大変安心です。その上、登録のためのシステムへの打ち込みを当該事務所で行いますので、登録完了まで早く進みます。
- 技能者登録料をあらかじめコンビニエンスストアの払込票でお支払いいただき、払込受領証を申請書に貼り付けてください。
事業者登録料は、資本金によって額が異なりますので、申請後の審査が完了してから、運営主体の建設業振興基金から請求書が届き、コンビニ・銀行・クレジット払いのいずれかでお支払いいただきます。

2 登録窓口（認定登録機関）の開設箇所について

- 本年6月1日現在、全国で170箇所開設されています。
2020年度中に、計300箇所を目指しています。
<170箇所の状況>
北海道(6)、宮城(1)、茨城(3)、栃木(3)、埼玉(33)、千葉(19)、東京(37)、神奈川(35)、山梨(1)、岐阜(1)、京都(1)、鳥取(3)、香川(1)、徳島(6)、福岡(15)、熊本(1)、大分(2)、鹿児島(1)、沖縄(1)
- 建設業振興基金専用HPでお近くの箇所をご確認いただき、事前にお電話で予約の上ご来訪ください。
<https://www.ccus.jp/attachments/show/5ed8a7ce-c424-44fb-98c5-071f6fab59e>

首都圏建設産業ユニオン本部
(東京都渋谷区)の登録窓口





現場運用について幅広い教育用動画を作成し、専用HPにアップしました！

- 建設キャリアアップシステムについては、技能者登録や事業者登録が進む中で、元請事業者による現場・契約情報の登録が本年5月末段階で1万8千件に達しています。
 その上で、現場ごとの施工体制登録、作業員名簿登録が進み、カードリーダーが設置されて、技能者の就業履歴蓄積の進展が期待されているところです。
- こうしたことから、現場運用に関してわかりやすく説明するためのコンテンツとして、「教育用動画」を作成いたしました。併せて、システムのダイジェスト「5分でわかるCCUS」もご覧ください。

1 教育用動画の内容について

- 教育用動画は、元請事業者、現場管理者、下請事業者、技能者それぞれの役割やシステムの操作方法について、5コース・29編に区分して、立場ごとでポイントをピックアップしながらノウハウを深めることができるように編集しました。

各編は1分～7分ですので、時間を見つけて徐々に進んでいくことができます。

2 教育用動画の活用方法について

- 教育用動画では、図や操作画面を使いながら、わかりやすい文言でポイントをお伝えするように努めています。
- 事業者本社のCCUS担当の方々におかれましては、現場事務所等における勉強会の教材としてご活用ください。
- 本財団としても、現場運用をテーマとする説明会において、積極的に活用していく予定です。

また、新型コロナウイルスの感染防止や全国津々浦々の会場へのきめ細かな説明展開に向けて、Webを活用した説明会の開催を企画中です。その中でも、教育用動画を有効活用していきたいと考えております。

＜現場設置イメージ＞



<https://mem.ccus.jp/learning/view/25/guest>

CCUS登録事業者の検索がHP上で可能に！

- 建設キャリアアップシステムに登録されている事業者（個人事業主を除く法人事業者）について、①商号又は名称、②所在地情報を簡単に検索できる機能を専用HPに設定しました。

- ・商号又は名称
- ・所在地

情報を公表

発注者等から評価を受けられる環境を整備

- 現在、地方公共団体において、公共工事の総合評価落札方式や入札参加資格で登録事業者に加点を行う取組が広がっていますが、登録事業者の確認が簡単にできます。

また、民間発注者についても、住宅のお施主さんが、その工務店が職人を大事にする登録事業者であることを確認できます。



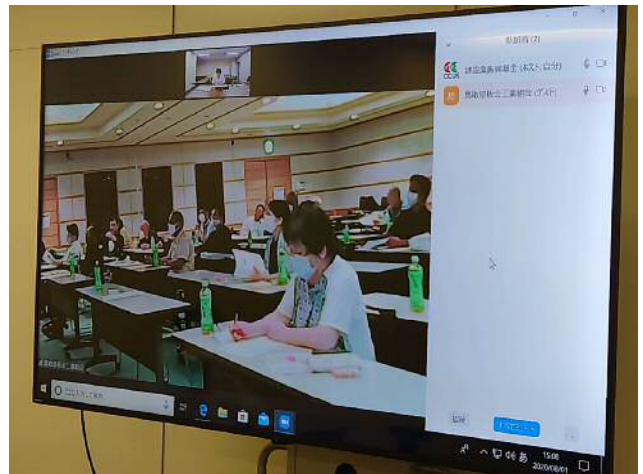
教育用動画 目次

No	操作編	はじめに	時間(分:秒)
01		5分でわかるCCUS	6:26
02		教育用動画について	4:00
Aコース 元請事業者の役割と使い方			
A-01		元請事業者の役割と重要性	4:57
A-02	●	組織の設定	3:39
A-03	●	組織ユーザの設定（管理者ID）	7:32
A-04	●	現場・契約情報の登録	6:28
A-05		現場が決まったらすること	2:54
A-06	●	事業者間合意（登録）	2:18
Bコース 現場の準備			
B-01		現場の準備について	5:04
B-02	●	PCの設定	2:27
B-03	●	iPadの設定	1:34
B-04	●	「建レコ」の設定と確認	5:41
Cコース 下請事業者の役割と使い方			
C-01		下請事業者の役割と重要性	3:40
C-02		現場開設前の準備	3:19
C-03	●	作業員名簿パターン登録	2:19
C-04	●	技能者の関連付け（登録と承認）	3:33
C-05	●	技能者の関連付け（変更申請）	3:20
C-06	●	作業員名簿パターンへ追加	2:08
C-07	●	施工体制パターンの登録	5:41
C-08	●	事業者間合意（承認）	2:26
C-09		現場での使い方	4:12
C-10	●	施工体制を組む	6:36
C-11	●	技能者を現場に登録	3:13
C-12	●	就業履歴の確認	2:17
Dコース 現場監督の役割と使い方			
D-01		現場管理者の重要性	3:29
D-02	●	施工体制を組む（個別登録）	6:30
D-03	●	施工体制を組む（事業者間合意あり）	4:26
D-04		現場で毎日すること	1:32
D-05	●	現場で毎日すること	4:51
Eコース 技能者の使い方			
E-01		技能者がすること	1:31
E-02	●	直接入力の方法	4:27



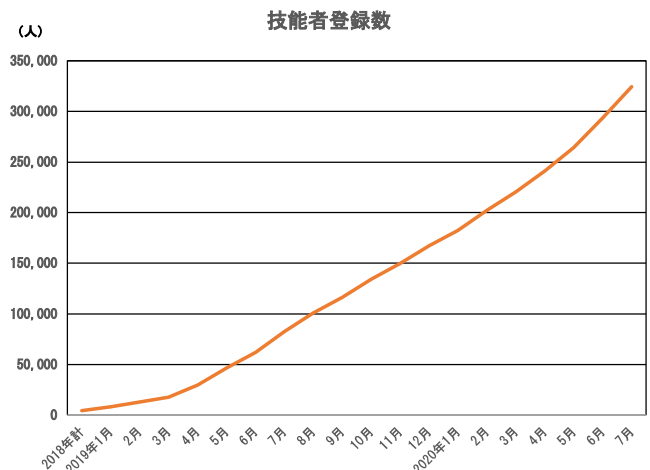
Web会議による建設キャリアアップシステムの説明が行われました！

- 8月1日(土)に鳥取県中小企業団体中央会の主催による鳥取県板金工業組合への「建設キャリアアップシステム」研修会が鳥取県倉吉市で開催され、本財団の講師が東京からWeb会議システムを使って出席しました。研修会は質疑応答も含めて約1時間半かけて行われ、建設キャリアアップシステムの概要や登録申請の方法などについて講師から説明しました。
- 本財団がWeb会議による建設キャリアアップシステムの説明を行うのは今回が初めてです。会場の音声聞き取りにくいなどの課題も見つかりましたが、Web会議の場合は講師以外の職員も同席できるため、講師が即答できない質問も調べて回答できるといった効果もありました。
- 新型コロナウイルスの感染拡大防止などの観点から、Web会議のニーズは今後ますます高まっていくものと思われます。本財団においても今後Web会議を活用した建設キャリアアップシステムに関する各種説明やサポートを積極的に実施する予定です。



技能者登録数が30万人を超えました！

- 建設キャリアアップシステムの技能者登録数は、本年6月末時点で29万3,562人となっていました。7月に入り30万人を超え、7月末時点では32万4,390人となりました。
- 技能者登録数が10万人を超えたのは昨年8月、20万人を超えたのは本年2月でした。昨年7月末時点と比較すると1年間で約3.9倍の伸びとなっています。
- 今後とも一人でも多くの皆様が建設キャリアアップシステムに登録、活用していただけるよう普及促進の取組を進めてまいります。
- 登録数合計や都道府県別登録数の詳細は、本財団の専用HPをご覧ください。



Web会議システムを活用した「CCUSサテライト説明会」を実施します！

- 本財団では、建設キャリアアップシステムの内容についてよりご理解を深めていただけるよう、9月18日（金）より、新たに「CCUSサテライト説明会」を実施することといたしました。
- この説明会は、ホームページからお申込みをいただき、本財団と説明会場をWeb会議システムを用いて接続することにより、建設キャリアアップシステムに関する各種説明や質疑応答を行うものです。
- Web会議システムを活用することにより、例えば、複数の会場と同時に接続して開催したり、職場のパソコンから参加するなど、多種多様な開催方法が可能となります（ただし接続先は最大5箇所までです）。
- さらに、これまで説明会の開催実績が少なかった大都市以外の地域においても説明会の開催が容易となるほか、申込フォームによりユーザーの皆様のご希望を把握し、よりきめ細やかな説明が行えるようになることが期待されます。
- 開催をご希望の建設業団体、事業者等の皆様は、ホームページの申込フォームに必要事項をご記入の上、申込専用メールアドレスまでお申込みください。なお、申込にあたっては「注意事項」を必ずご確認ください。詳細についてはCCUSホームページをご参照ください。



CCUSサテライト説明会 開催例



Web会議システムを活用することにより、多種多様な開催方法が可能です

<p>ケース① ~1つの会場と接続して開催~</p> <p>ホール等の大規模会場だけでなく、自社の会議室など小規模な会場でも開催可能です</p>	<p>ケース② ~複数の会場と接続して開催~</p> <p>複数の会議室などと接続して開催することも可能です（最大5箇所まで）</p>
<p>ケース③ ~会場 & 自席PCと接続して開催~</p> <p>会場での参加が難しい場合、自席PCからでも参加可能です（最大5箇所まで）</p>	<p>ケース④ ~複数の自席PCと接続して開催~</p> <p>会場の確保が難しい場合、複数の自席PCと接続して開催することも可能です（最大5箇所まで）</p>



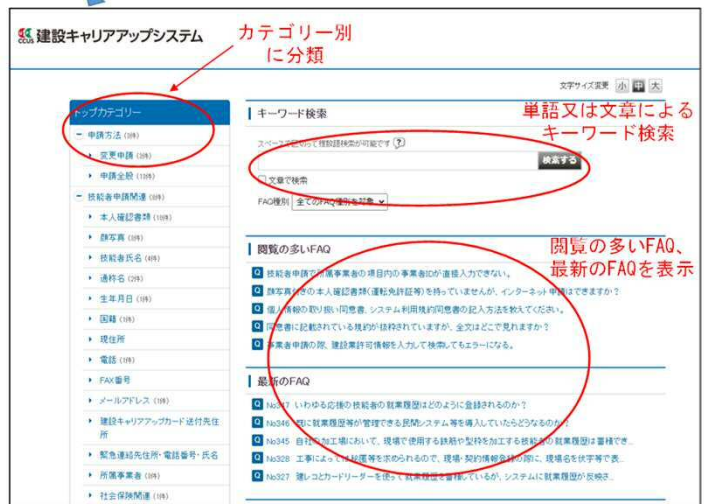
FAQ(よくあるご質問)がより使いやすくリニューアル！

- 建設キャリアアップシステムをご利用される皆様からのよくあるご質問をまとめたFAQを、ホームページ上で公開しておりますが、この度、内容をリニューアルいたしました。
- 新しいFAQでは、単語又は文章によるキーワード検索が可能となるほか、従来よりもカテゴリーの分類を増やし、利用者の皆様が知りたい回答をより探しやすくなりました。また、閲覧の多いFAQや最新のFAQに関する情報も掲載しております。
- リニューアル後もFAQの内容は随時拡充を図っていく予定ですので、ぜひご活用ください。

1. 画面の開き方



建設キャリアアップシステム HP トップページ



FAQ画面

2. 検索の方法



FAQ画面



検索結果画面



群馬県において建設キャリアアップシステム活用促進の取組が始まります

- （一社）群馬県建設業協会沼田支部では、会員企業(21社)全ての建設キャリアアップシステム(CCUS)への事業者登録を目指すことを決定しました。
- その促進に向けて、沼田支部会員全員で運営する利根沼田建設事業協同組合による支援を行い、利根沼田地域全体で、就労環境の改善(技能者の処遇改善、明確なキャリアパス、施工能力の見える化)を図り、技術者・技能者の入職促進と定着率の向上につなげることが目指されています。
- また、事業者登録後は、各社が国・県と一体になって「建設キャリアアップ活用モデル試行工事」などに積極的にチャレンジし、地域全体で新3K(給料・休日・希望)実現のための取組を着実に進めることとされています。
- このため、今後、以下のような取組の実施が予定されています。
 1. 事業者登録費用とカードリーダー設置費用を利根沼田建設事業協同組合が拠出
 2. 試行工事の運営に要する費用の一部を利根沼田建設事業協同組合が補助
 3. 登録運営にかかわる情報提供を本部協会と一体になって支部事務局が行う
 4. 会員は国(CCUS推奨モデル工事)・県の試行対象工事(受注者希望型、発注者指定型)を積極的に活用し、具体的な運用を促進する
 5. 運用の継続的な状況と改善点などを(一社)群馬県建設業協会沼田支部でフォローする
 6. 高校・専門学校・大学などに地域全体としてキャリアアップシステムに取り組んでいる状況を積極的に広報する
- 本取組については、CCUSホームページでも紹介しております。

<https://www.ccus.jp/attachments/show/5fdc1c95-6d8c-41cb-a5da-a9526fabc59e>

登録申請に必要な証明書類の見本一覧をリニューアルしました

- 建設キャリアアップシステムに申請される際に必要となる証明書類をまとめた「証明書類見本一覧」をリニューアルし、第3版として公開しました。
- 第3版は、「事業者編」と「技能者編」の二分冊で作成しているほか、見やすさや内容の改善を図っています。また、見開きでページをめくれるデジタルブック版も公開しています。
- 登録申請にあたっての参考資料として是非ご活用ください。

公開先：<https://www.ccus.jp/contact>

※CCUSホームページの「サポート」ページの「申請関係資料」



YouTubeに「CCUSチャンネル」を開設しました！

- 本財団では、新型コロナウイルスの感染拡大防止などの観点から、インターネットを活用した建設キャリアアップシステム(CCUS)の普及促進の取組を進めておりますが、この度、YouTubeに「CCUSチャンネル」を開設しました。
- このCCUSチャンネルでは、利用者の皆様からのニーズの高い CCUSの概要説明や現場運用に関する情報をはじめ、CCUSについて分かりやすく解説した動画を視聴することができます。
- 2021年1月1日現在、「なるほど！事業者代行申請」、「15分で学ぶ！現場運用」など4つの動画を公開しています。今後、動画数を増やしていく予定ですので、ぜひご活用ください。

公開先：<https://www.youtube.com/channel/UCtR75Ei3m5xjr3onoH9iOLw>

CCUSチャンネル ホーム画面



なるほど！事業者代行申請



事業者登録の代行申請方法について画面と音声で説明しています。



「CCUS認定アドバイザー」制度がスタートします！

- 本財団では、専門的知識を修得した外部人材による建設キャリアアップシステム(CCUS)活用支援の充実を図るため、2月19日(金)より、新たに「CCUS認定アドバイザー」制度の運用を開始することといたしました。
- この制度は、本財団が実施する講習を修了された方をアドバイザーとして認定し、所属する建設会社等での指導、あるいは依頼のあった建設会社への派遣によるCCUS関連業務の実施など、CCUSの利用者に対する適切な指導及び助言等を行っていただくものです。
- 併せて、CCUS認定アドバイザー認定講習の受講者の募集を2月19日(金)より開始いたします。講習の受講を希望される方は、「CCUS認定アドバイザー認定講習応募要領」(CCUSホームページに掲載)をご参照の上、ご応募ください。
- 本制度の運用より、今後、CCUSに関する専門的知識を修得された人材が増加し、本財団職員等のみによる対応では限界のあるCCUS活用支援の取組が充実・強化され、CCUSの一層の普及促進につながることを期待されます。
- 本制度の詳細につきましては、CCUSホームページをご参照ください。本制度へのご理解と積極的なご活用をお願いいたします。

UCP 制度の運用イメージ

一般財団法人
建設業振興基金

